



2025年度 遠隔講義ガイダンス

IT活用教育センター
准教授 原田耕治

ガイダンス資料

Googleで「IT活用教育センター」で検索

→ 当センターのウェブサイト(<https://cite.tut.ac.jp/>)

→ 「講義の受け方」

→ 「2025年度新入生向け遠隔講義ガイダンス」

メモしてください!!

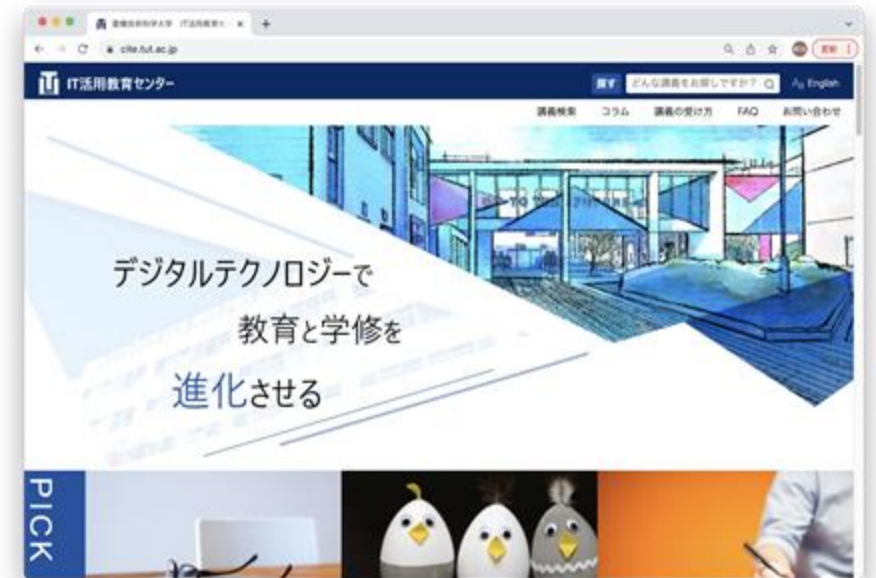
はじめに

本ガイダンスを担当する**IT活用教育センター(CITE)**です。当センターでは、情報技術「Information Technology (IT)」を活用した教育を実践・普及することをミッションとしています。具体的には、

- **教育のデジタルトランスフォーメーション(DX)化の支援**
- **ITを用いた学習の習慣化**
- **IT活用教育の質向上の推進**
- **数理・データサイエンス・AI教育の支援**

またこのミッションを実現するために、

- **デジタル教材の開発**
 - **教材のデジタル化のための技術支援**
 - **ITを活用した教育支援**
 - **「GIKADAI 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」の支援**
- 等に取り組んでいます。よろしくお願いいたします。



CITEのウェブサイト

<https://cite.tut.ac.jp/ja/>

はじめに

本学ではITを利用した教育・学習をサポートするために、学習管理システムとして

- Google Classroom
- LMS Moodle

を利用しています。

またBYOD (Bring Your Own Device) による教学を推進するために、

「Microsoft包括ライセンス」を契約しています。この契約により、皆さんは自身のノートPCに無償でMicrosoft 365をインストールし、レポートやプレゼンテーション資料作成に利用できます。

はじめに

Google ClassroomとはGoogle社が学校向けに開発したWebサービスで、課題の作成、配布、提出、採点の簡素化とオンライン講義を可能とします。



Google classroomのロゴマーク

Google Classroomを利用した講義では、

- 課題の作成と配布、提出に**Googleドライブ**
- 課題作成用に**Googleドキュメント**、**スプレッドシート**、**スライド**
- コミュニケーション用に**Gmail**
- スケジュール管理用に**Googleカレンダー**
- オンライン講義を行うための**Google Meet**

を積極的に活用します。

はじめに

Moodle(ムードル)はオープンソースの Learning Management System(LMS) です。LMSとは、いわゆる学習管理システムであり、インターネットを利用した学習・教育を実施する場合に中核となるシステムです。



学生にとって重要な機能は**課題提出機能**です。ファイルのアップロードにより、課題レポートを提出することができます。**本ガイドンスでもこの機能の説明をします**。教員にとっては、提出期限がシステム上で設定でき、提出状況画面で未提出者が一目で分かるなど効率的に収集・管理できます。学生にとっても、自分のさまざまな提出物が散逸せずに一箇所に保存しておけるメリットがあります。

課題提出機能の他に、**資料配布・動画配信・フォーラム・小テスト・フィードバック**などの機能があります。

ガイダンスで説明する内容

1. Google Classroomの利用方法
2. Moodleの利用方法
3. Microsoft365のインストール方法
4. GIKADAI 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの紹介
5. ノートPCの貸出
6. CITEサポートルームの紹介

1. Google Classroomの利用方法

- Google Classroomの起動方法
- クラスへの参加方法
- 課題レポートの提出方法
- 質問の方法
- オンライン講義に参加する方法

このガイダンス資料で説明します。
これらは講義開始前に必ず実行し、
できるようにしておくこと。

1. Google Classroomの利用方法

- **Google Classroomの起動方法**
- クラスへの参加方法
- 課題レポートの提出方法
- 質問の方法
- オンライン講義に参加する方法

Google Classroomの起動方法 について説明します。

注意！ Google ClassroomをPCで利用する場合、ブラウザとして「Google Chrome」の使用を強く推奨します。
他のブラウザを利用した場合、CITEからのサポートが十分でない場合がありますので、承知の上利用してください。

アカウントの 確認

郵送されたユーザ認証情報通知書に記載の「**アカウント名**」と「**メールアドレス**」を使用します。

ユーザ認証情報通知書



2021年4月1日

学 ユーザ認証情報通知書
Toyohashi University of Technology

ト 学生士郎 殿

この部分の... します 報メディア基盤センターが管理するコンピュータや大学の情報サ...
の情報は、この用紙は大切に保管してください。

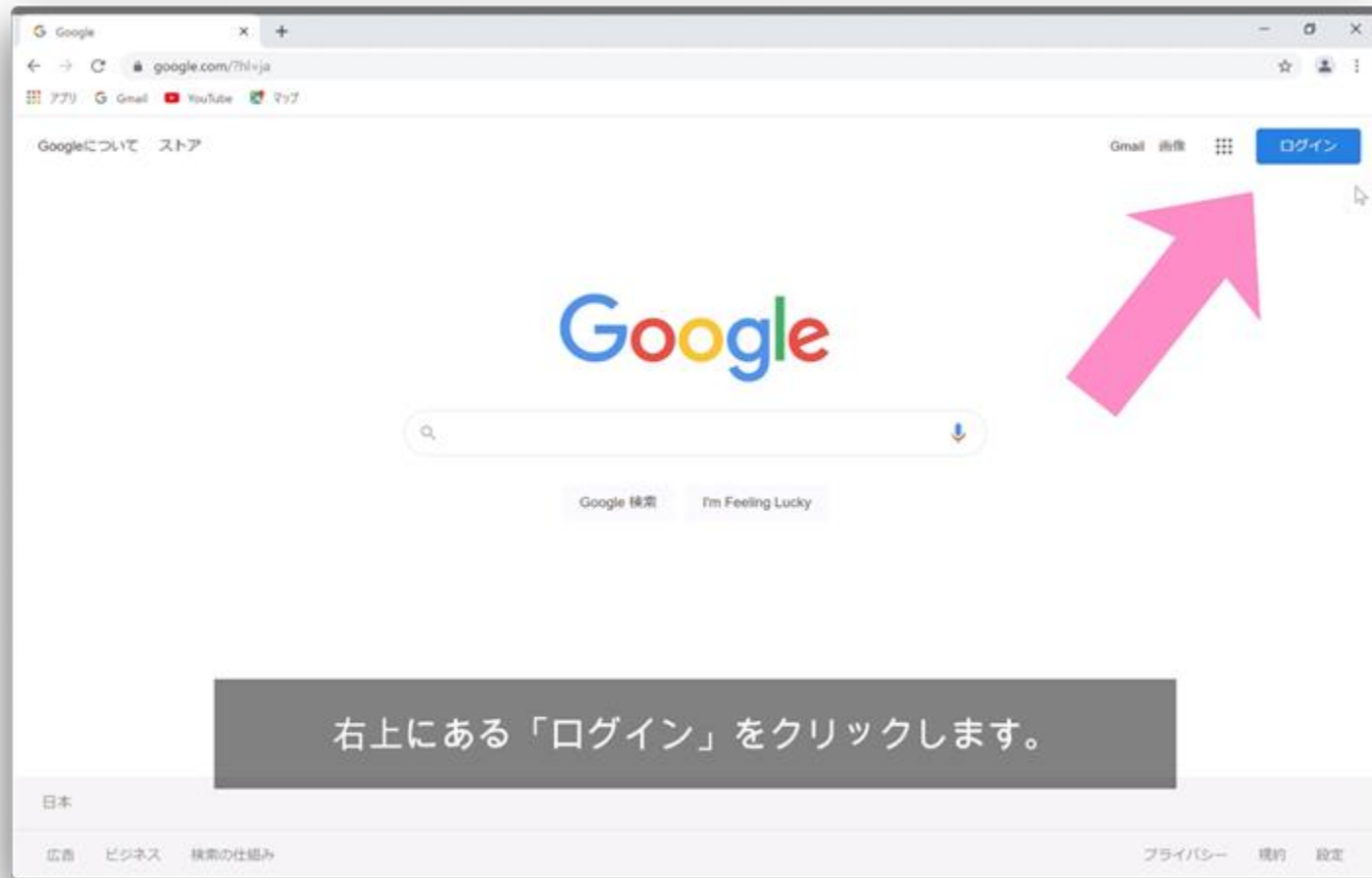
アカウント名 / Account	XXXXXXXXXX
初期パスワード / Initial Password	XXXXXXXXXX
認証番号 / PIN Number	XXXX
メールアドレス / E-mail address	XXXXXXXXXX@tut.jp

小文字アルファベット
1文字+数字6文字

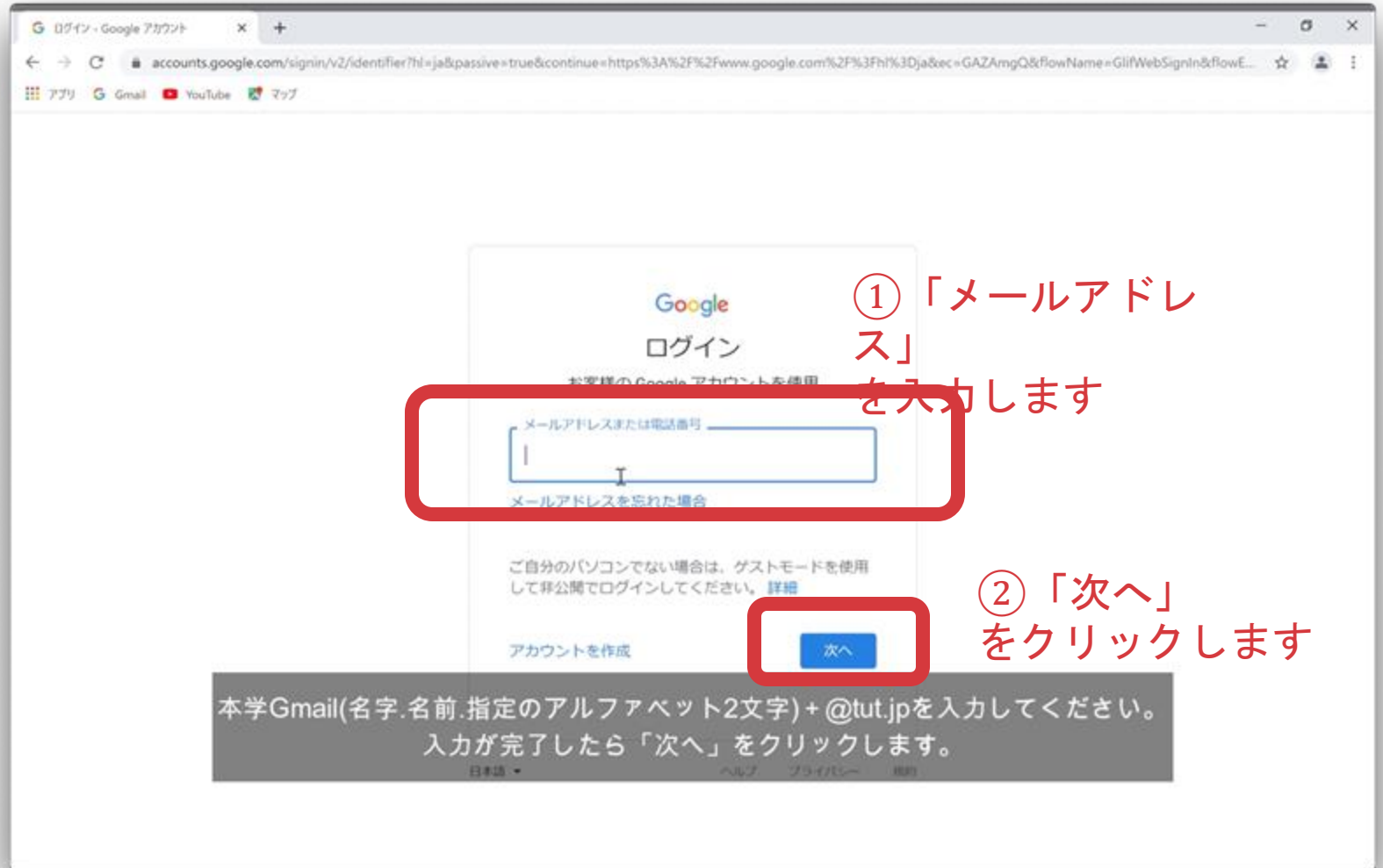
「名字.名前.アルファベッ
ト2文字@tut.jp」

Googleに ログイン

1. Googleのトップページに移動します。
2. 別のGoogleアカウントでログインしている場合は、ログアウトして下さい。
3. 「ログイン」をクリックします。

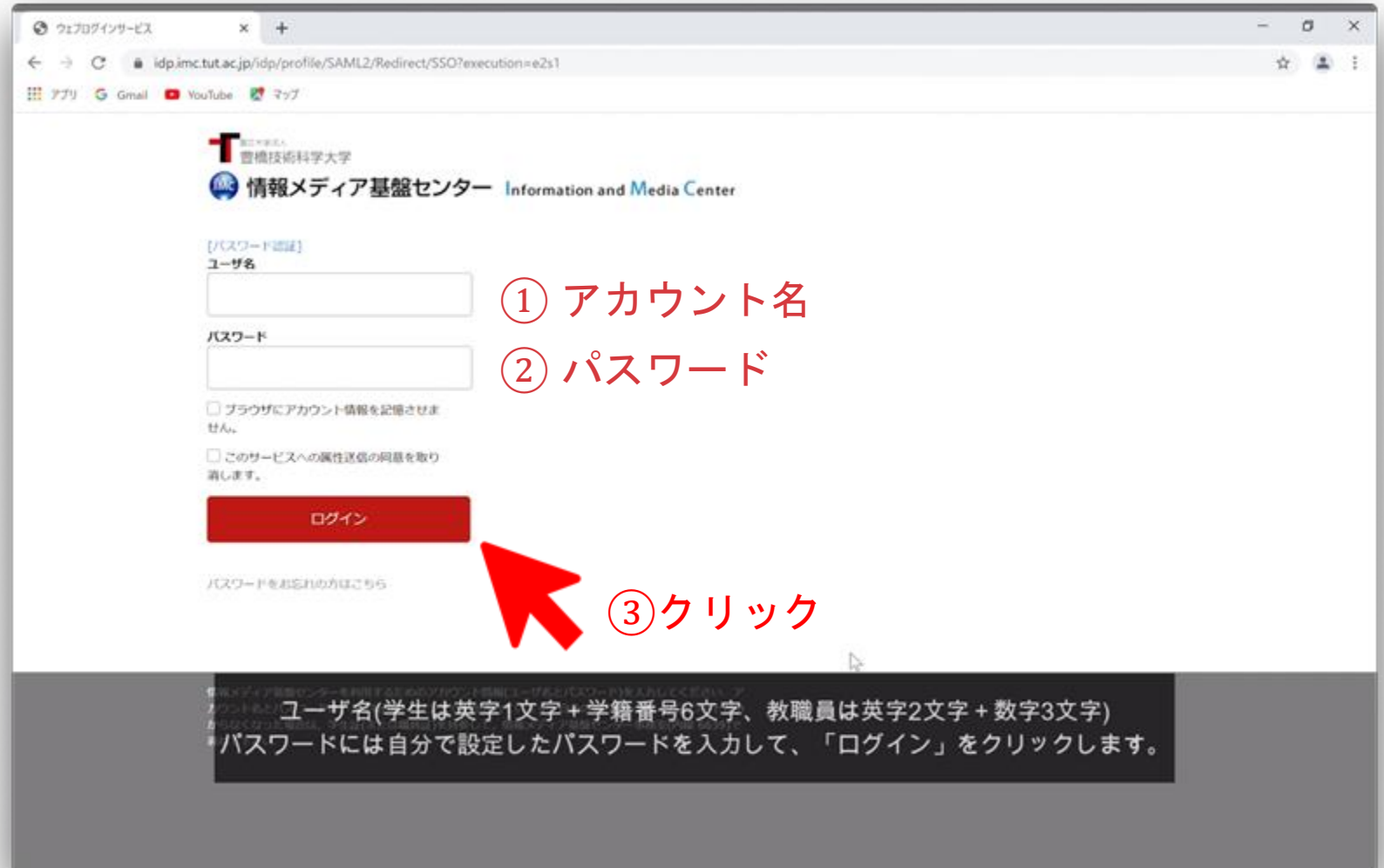


メール
アドレス
を入力



アカウント名
とパスワード
を入力

ユーザー認証情報通知書にある「アカウント名」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。



ウェブログインサービス

idp.imc.tut.ac.jp/idp/profile/SAML2/Redirect/SSO?execution=e2s1

情報メディア基盤センター Information and Media Center

[パスワード認証]
ユーザ名

① アカウント名

パスワード

② パスワード

ブラウザにアカウント情報を記憶させません。

このサービスへの属性送信の問題を取り消します。

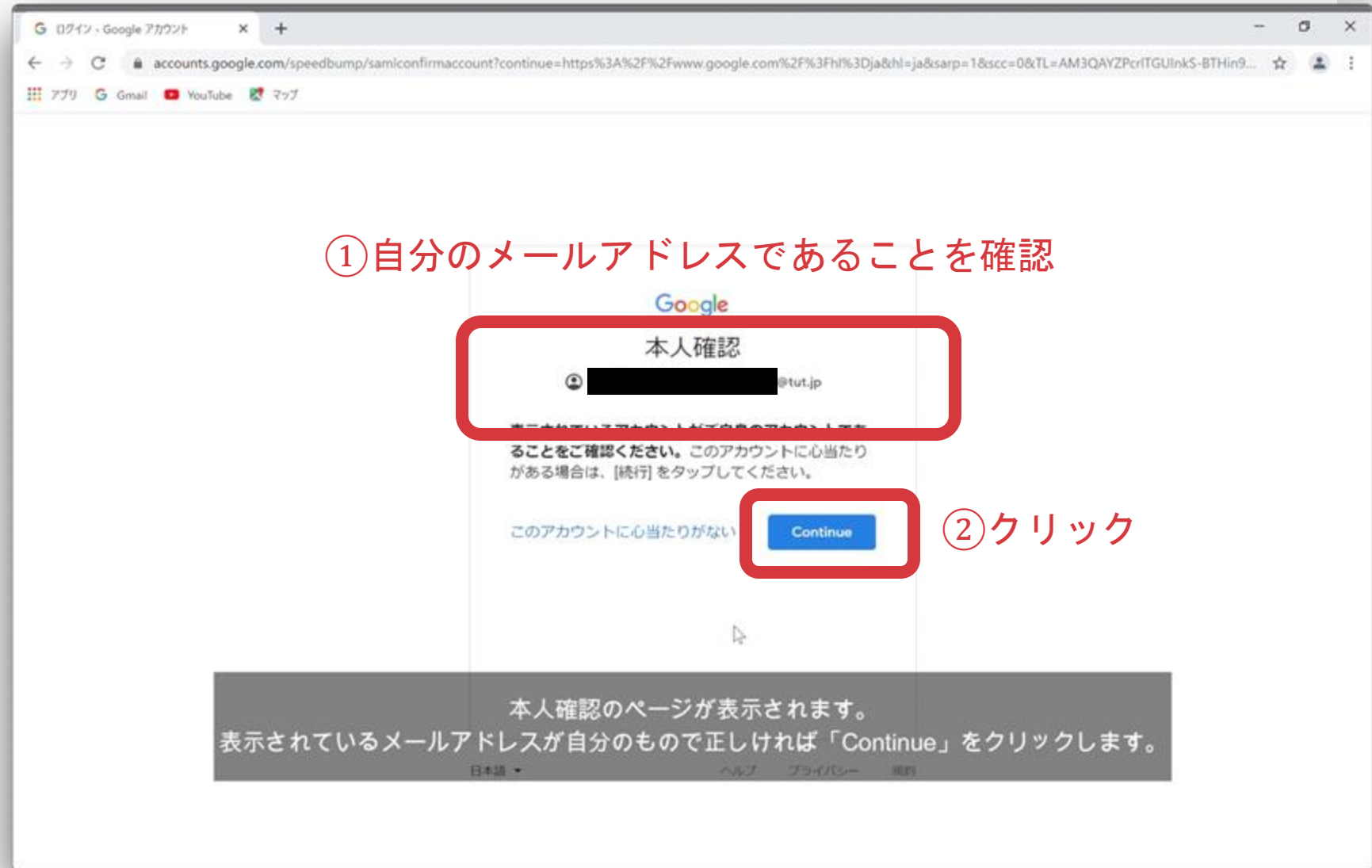
ログイン

③ クリック

パスワードをお忘れの方はこちら

ユーザ名(学生は英字1文字+学籍番号6文字、教職員は英字2文字+数字3文字)
パスワードには自分で設定したパスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。

本人確認



①自分のメールアドレスであることを確認

本人確認

● [redacted] @tut.jp

表示されているメールアドレスが自分のものであることをご確認ください。このアカウントに心当たりがある場合は、[続行]をタップしてください。

このアカウントに心当たりがない

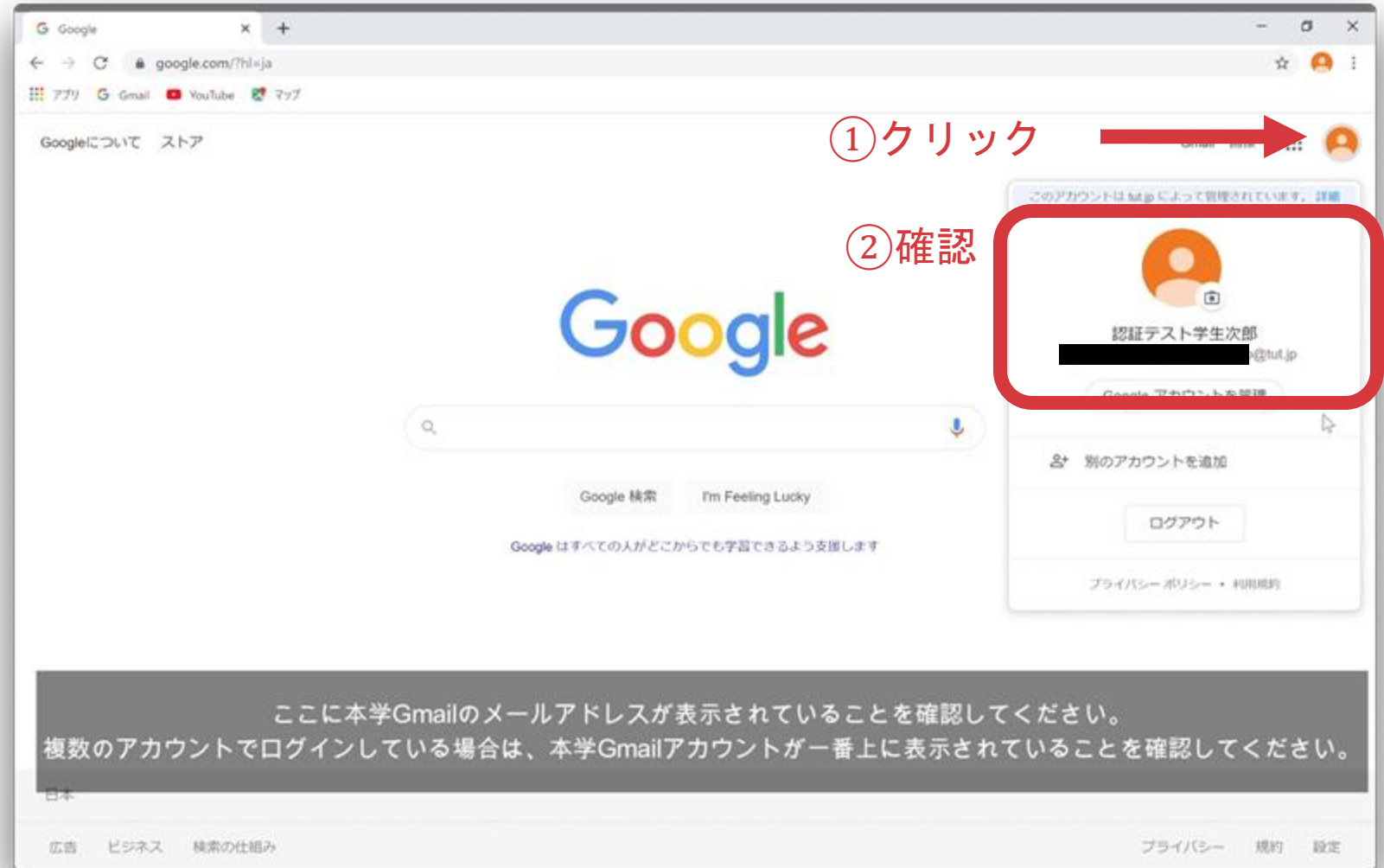
②クリック

本人確認のページが表示されます。
表示されているメールアドレスが自分のもので正しければ「Continue」をクリックします。

日本語 ヘルプ プライバシー 規約

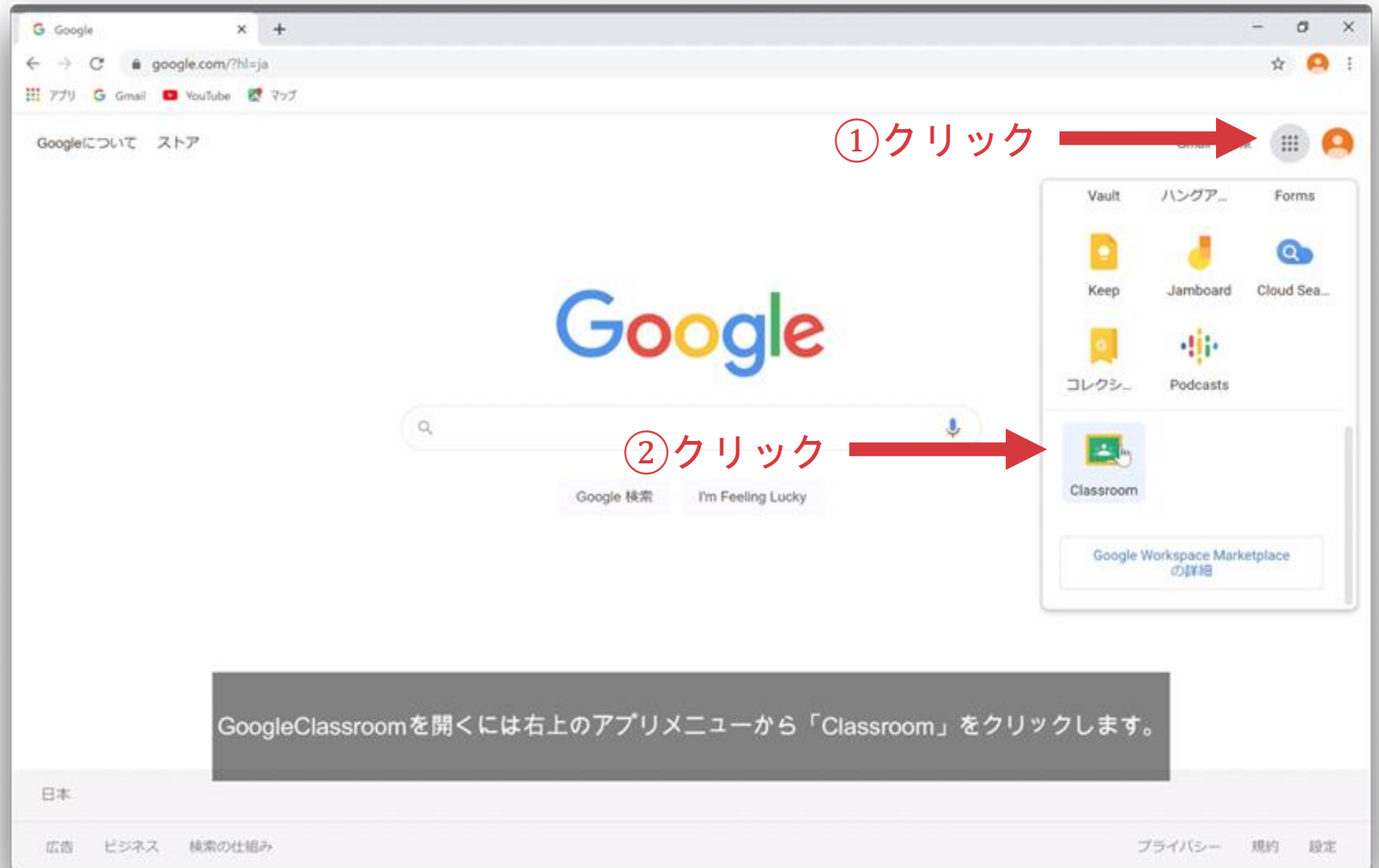
本学「メールアドレス」であることを確認

メールアドレスが本学の「メールアドレス」であることを必ず確認



「Classroom」 をクリック

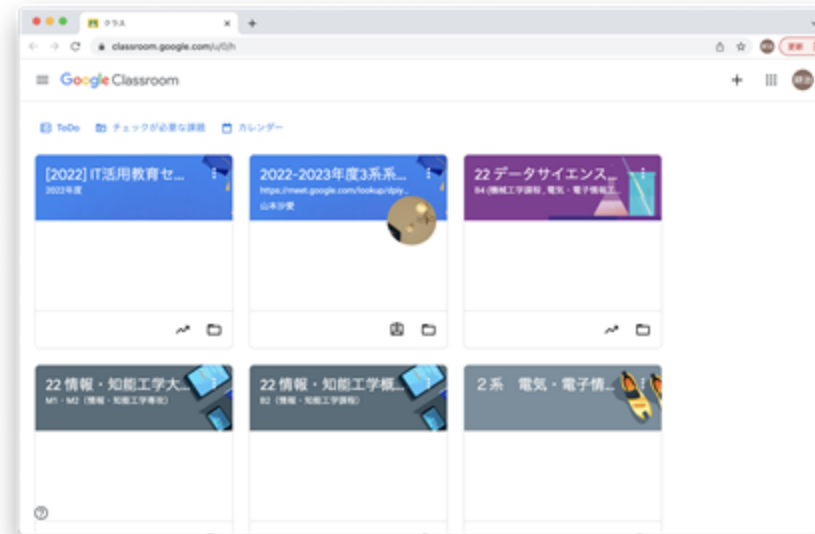
右上のアプリメニューから「Classroom」をクリックします。



Google Classroomが起動しました。



クラスへの参加がまだの場合
← [みなさんはこちら](#)



複数のクラスに参加済み

1. Google Classroomの利用方法

- Google Classroomの起動方法
- **クラスへの参加(登録)方法**
- 課題レポートの提出方法
- 質問の方法
- オンライン講義に参加する方法

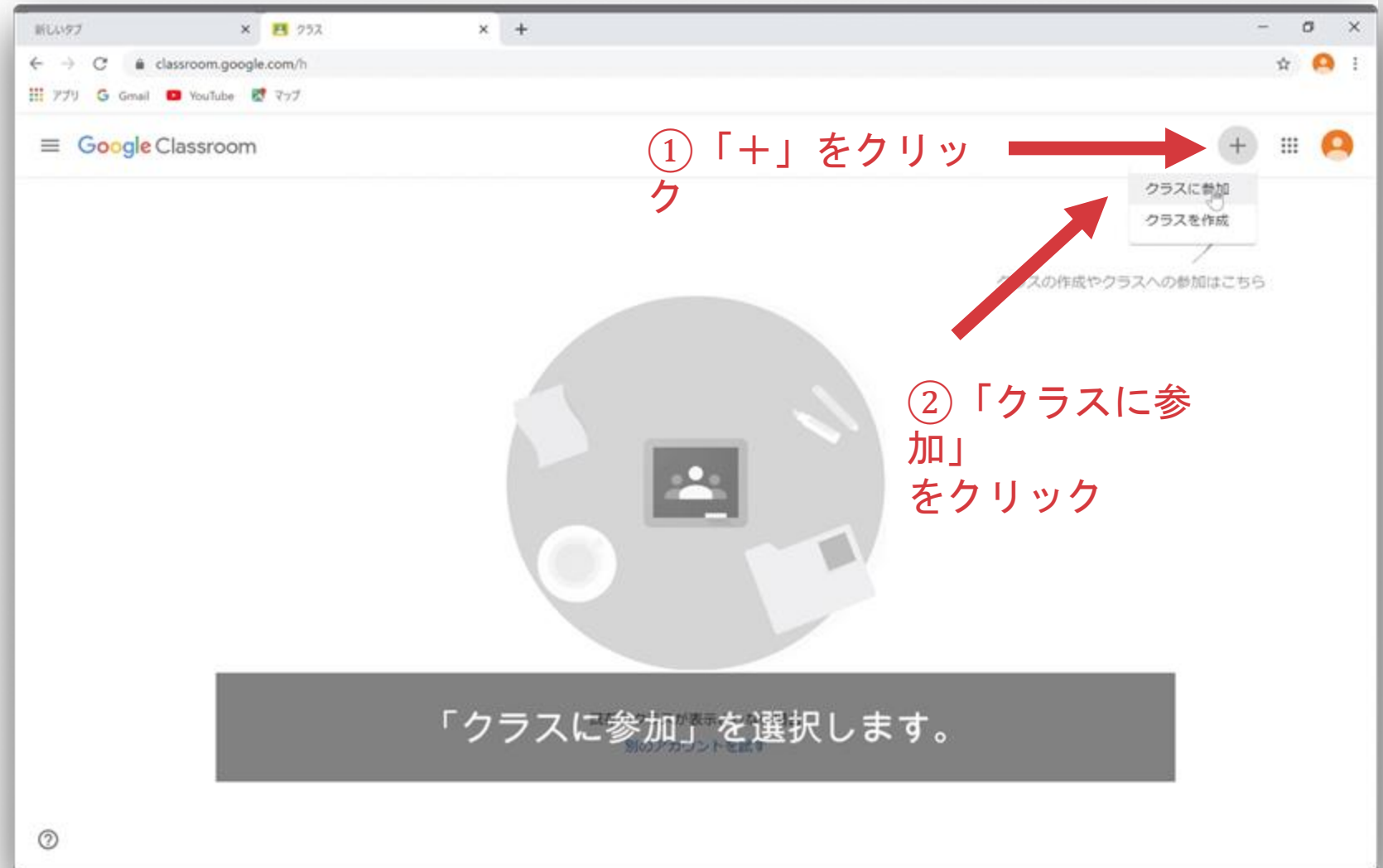
**クラスへの参加方法について
説明します。**

「Classroom」 に移動する

Google classroomの起動方法(6/8)まで終えているとします。



「クラスに参加」を クリック



「クラスコード」
を入力

The screenshot shows the Google Classroom interface for joining a class. The browser address bar shows 'classroom.google.com/join'. The page title is 'クラスに参加'. A red arrow points to the '参加' (Join) button in the top right corner, with the annotation '② 「参加」をクリック'. The 'クラスコード' (Class Code) input field is highlighted with a red box, with the annotation '① 「クラスコード」を入力*'. The page includes a login status section for '認証テスト学生次郎' and a list of instructions for using class codes.

② 「参加」をクリック

① 「クラスコード」を入力*

現在、次のメールアドレスでログインしています
認証テスト学生次郎 @tut.jp アカウントを切り替え

クラスコード
教師にクラスコードを教えてもらい、ここに入力してください。

クラスコード

クラスコードを使用してログインするには

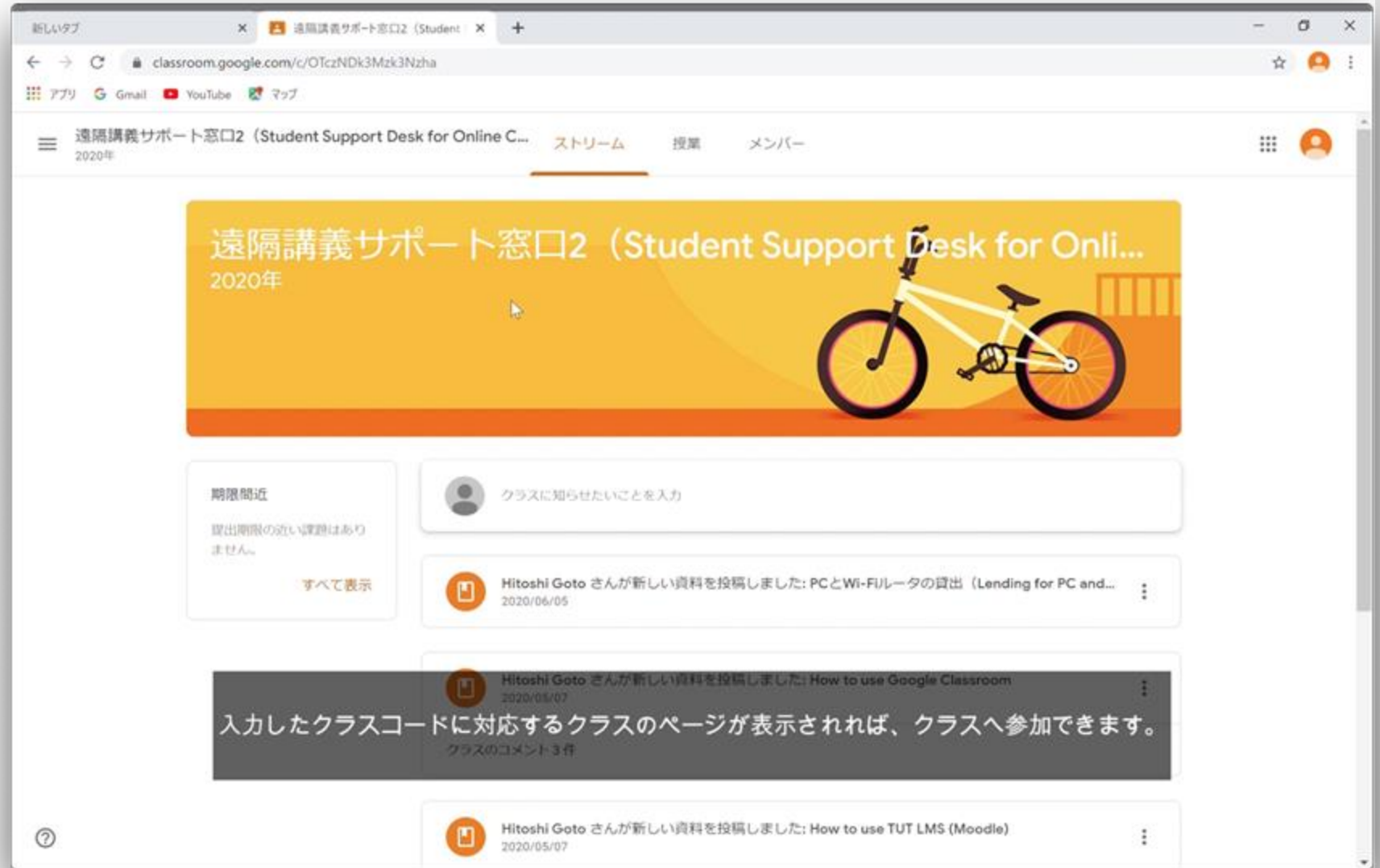
- 承認済みアカウントを使用します
- 5〜7 個の文字と数字で構成され、スペースや記号を含まないクラスコードを使用します

クラスに参加できない場合は、ヘルプセンターの記事を確認してください

入力が完了したら右上の「参加」をクリックします。

※ 「クラスコード」は担当教員から教えてもらって下さい。

クラスに参加
できました。



The screenshot shows a Google Classroom interface. At the top, the browser address bar displays 'classroom.google.com/c/OTczNDk3Mzk3Nzha'. The page title is '遠隔講義サポート窓口2 (Student Support Desk for Online C... 2020年)'. Below the title, there is a navigation bar with 'ストリーム' (Stream), '授業' (Classes), and 'メンバー' (Members) tabs. The main content area features a large orange banner with a bicycle illustration and the text '遠隔講義サポート窓口2 (Student Support Desk for Onli... 2020年)'. Below the banner, there are several notification cards. One card on the left indicates '期限間近' (Deadline approaching) with a 'すべて表示' (Show all) button. Another card on the right says 'クラスに知らせたいことを入力' (Enter what you want to tell the class). Below these, there are three announcement cards from 'Hitoshi Goto' regarding document uploads: 'PCとWi-Fiルータの貸出 (Lending for PC and...', 'How to use Google Classroom', and 'How to use TUT LMS (Moodle)'. A prominent dark grey banner at the bottom of the stream area contains the text: '入力したクラスコードに対応するクラスのページが表示されれば、クラスへ参加できます。' (If the page for the class corresponding to the entered class code is displayed, you can join the class.)

クラスルームに参加してみよう

- Google Classroomの起動方法
- クラスへの参加方法
- 課題レポートの提出方法
- 質問の方法
- オンライン講義に参加する方法

このガイダンス資料で説明します。
これらは講義開始前に必ず実行し、
できるようにしておくこと。

「Google Classroomの起動方法」と
「クラスへの参加方法」をマスターしたら
必要に応じてチュートリアル用の
ビデオを視聴して下さい
「2025 IT活用教育センターガイダンス」の
クラスに参加すると視聴できます。

クラスコード : ygvwnuai

**Google Classroomの利用方法
は以上です。**

**次にMoodleの利用法について
説明します。**

内容

1. Google Classroomの利用方法
2. **Moodleの利用方法**
3. Microsoft 365のインストール方法
4. GIKADAI 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの紹介
5. ノートPCの貸出
6. PCなんでも相談室の紹介

2. Moodleの利用方法

ここでは以下の二つの方法を学びます。

- Moodleへのログインする方法

(講義開始までに必ず実行し、できるようにしておくこと)


- 受講科目のコースにユーザ登録する方法
- 課題の確認と提出する方法(必要に応じて参照)

**Moodleにログインする方法について
説明します。**

アカウントの 確認

郵送されたユーザ認証情報通知書に記載の「アカウント名」と「パスワード」を使用します。

ユーザ認証情報通知書



豊橋技術科学大学 ユーザ認証情報通知書
Account Information of Toyohashi University of Technology

学部 機械工学系

認証テスト
(学籍番号: 999999)

この部分の説明をします

アカウント名 / Account :

初期パスワード / Initial Password :

学籍番号 / ID Number : 9999

メールアドレス / E-mail address : [redacted]@tut.jp

アカウント名:
小文字アルファベット1文字+数字6文字

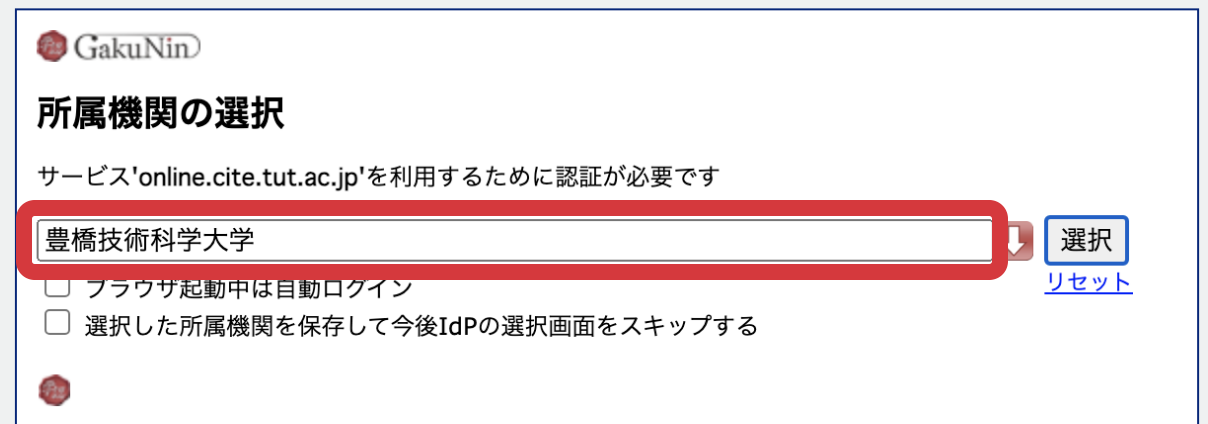
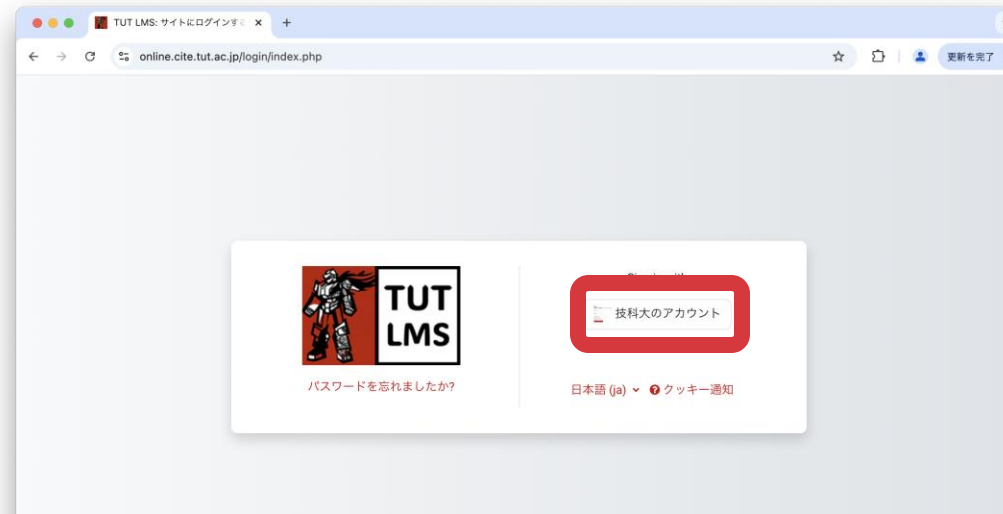
Moodleに 移動し、 ログイン

1. ブラウザを開き、LMS Moodle (<https://online.cite.tut.ac.jp/>)にアクセスします。
2. 「ログイン」をクリックします。



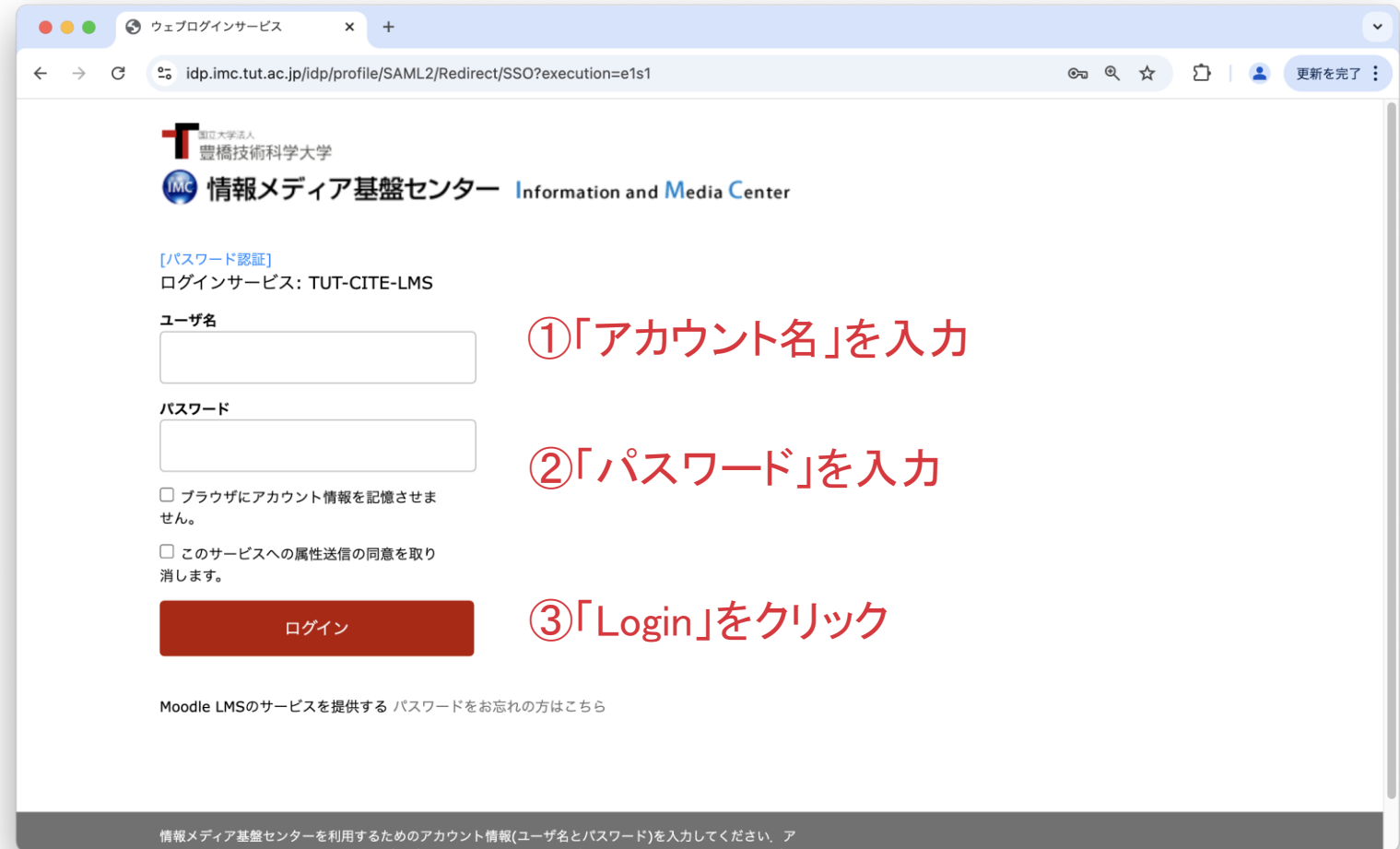
所属機関の 選択

1. 「技科大のアカウント」をクリック
2. 「豊橋技術科学大学」を選択し、「**選択**」ボタンを押してください。



TUT Moodle にログイン

ユーザー認証情報通知書を見ながら、アカウント名とパスワードを入力します。



The screenshot shows a web browser window with the URL `idp.imc.tut.ac.jp/idp/profile/SAML2/Redirect/SSO?execution=e1s1`. The page header includes the logos for 国立大学法人 豊橋技術科学大学 and 情報メディア基盤センター Information and Media Center. The main content area is titled "[パスワード認証] ログインサービス: TUT-CITE-LMS". It contains a login form with the following elements:

- ユーザー名** (Username): A text input field with a red annotation ①「アカウント名」を入力 (1. Enter 'Account Name').
- パスワード** (Password): A text input field with a red annotation ②「パスワード」を入力 (2. Enter 'Password').
- Two checkboxes:
 - ブラウザにアカウント情報を記憶させません。 (Do not save account information in the browser.)
 - このサービスへの属性送信の同意を取り消します。 (Withdraw consent for attribute transmission to this service.)
- ログイン** (Login): A red button with a red annotation ③「Login」をクリック (3. Click 'Login').

Below the form, there is a link: Moodle LMSのサービスを提供する パスワードをお忘れの方はこちら (Moodle LMS service provided. If you forgot your password, click here).

At the bottom of the page, there is a footer: 情報メディア基盤センターを利用するためのアカウント情報(ユーザー名とパスワード)を入力してください。ア (Please enter account information (username and password) to use the Information and Media Center.)

ログイン完了

ログインの後、ダッシュボードが表示されます。



2. Moodleの利用方法

- Moodleへのログインする方法
- **受講科目のコースにユーザ登録する方法**
- **課題の確認と提出する方法**

受講科目のコースにユーザ登録する方法について説明します。

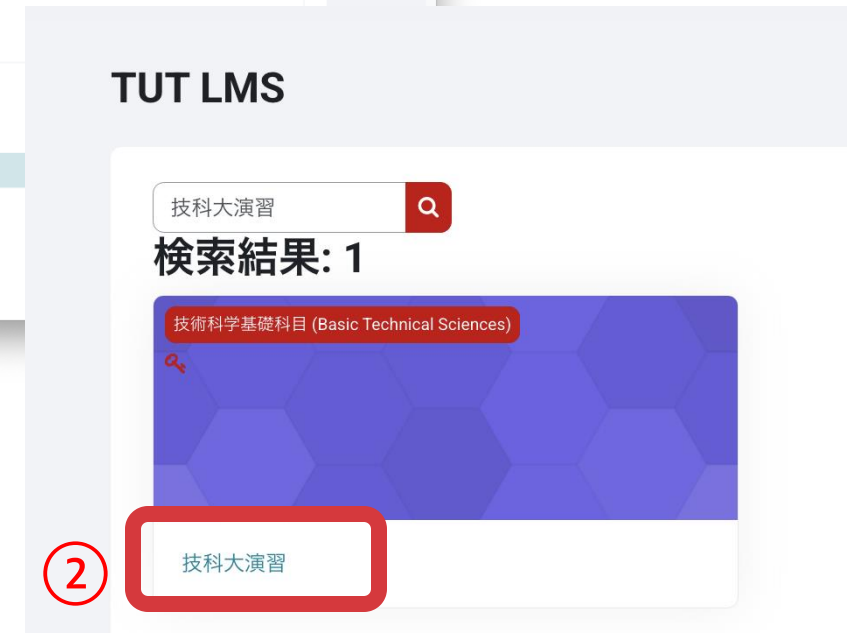
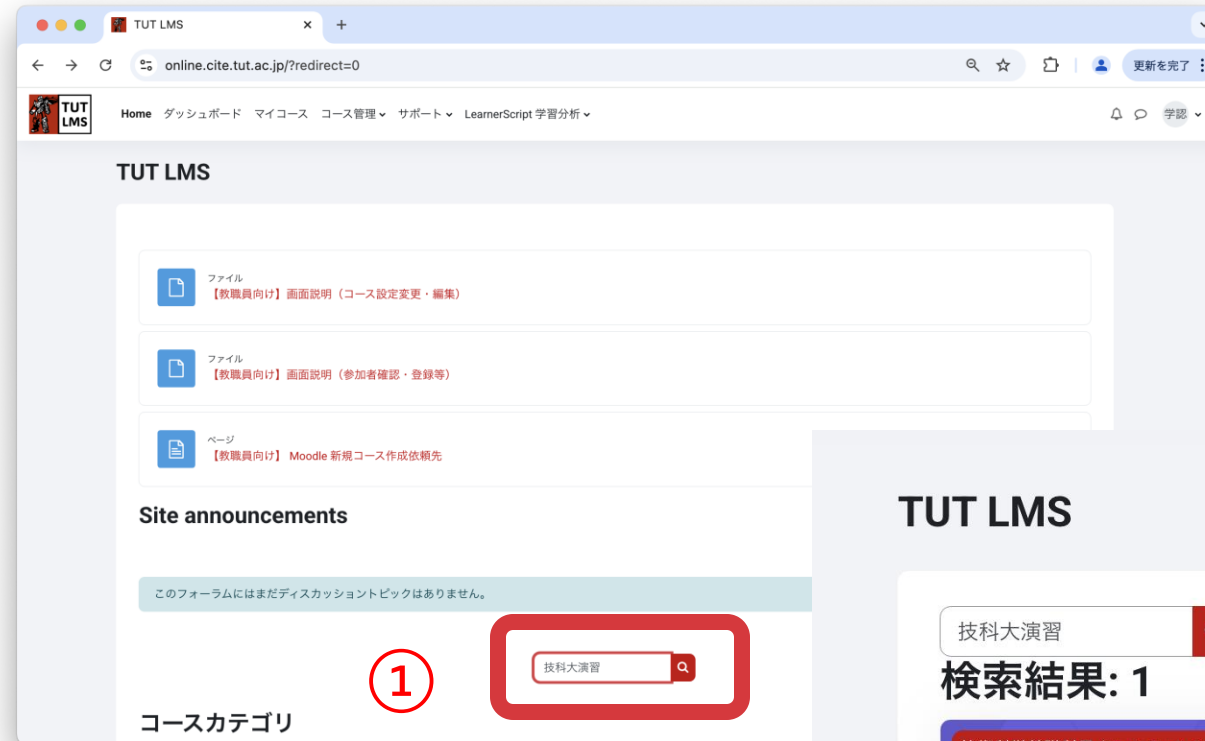
「Home」を クリック

Moodleにログイン後、ダッシュボードで「Home」をクリックします。



受講科目のコースを見つける

1. 「**コースを検索する**」に受講する科目名を入力して実行する。ここでは、例として「**技科大演習**」を検索しています。
2. 「**技科大演習**」をクリック



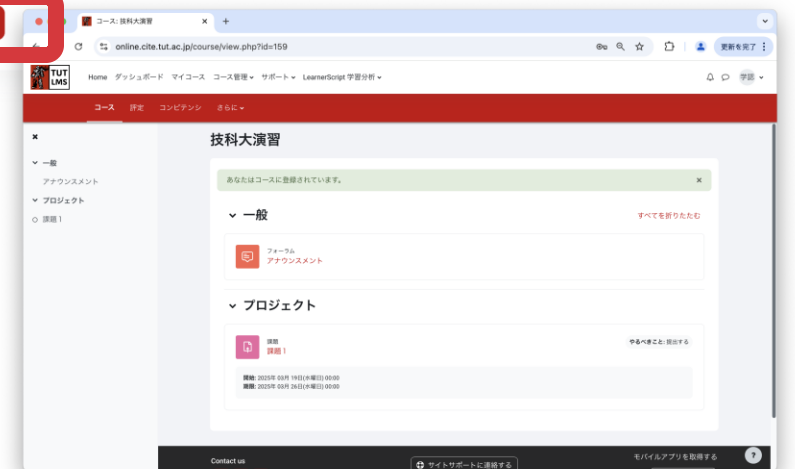
登録キーを
入力し、
コース登録
完了

「登録キー」を入力し、「私を登録する」をクリック

登録キーは講義担当からメールやシラバス等で連絡されると思います。
もし登録キーが分からない場合、講義担当教員に問い合わせてください。



正しい登録キーを入力すると、
受講科目のトップページが表示
されます。




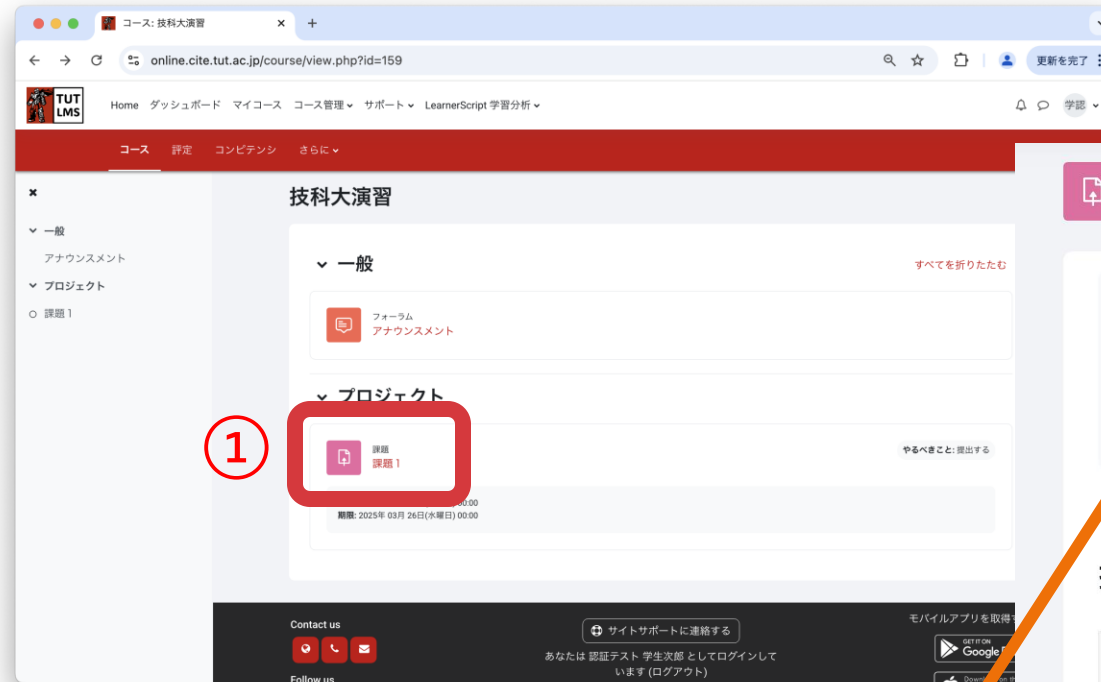
2. Moodleの利用方法

- Moodleへのログインする方法
- 講義のコースにユーザ登録する方法
- **課題の確認と提出する方法**

課題の確認と提出する方法 について説明します。

課題の確認

1. Moodleにログインし、受講科目のページに移動します。
2. 講義のページ内で  のアイコンで示されているコンテンツが「課題」です。
課題のタイトルをクリックすると課題の内容と提出ステータスを確認できます。



課題 1

やるべきこと: 提出する

開始: 2025年 03月 19日(水曜日) 00:00
 期限: 2025年 03月 26日(水曜日) 00:00

提出物をアップロード・入力する

提出ステータス

提出ステータス	まだ提出されていません。
評定ステータス	未評定
残り時間	残り 6日 7時間
最終更新日時	-
提出コメント	▶ コメント(0)

提出期限を超過すると提出が制限され追加・編集できなくなる場合がある。

課題の提出

1. 「**提出物をアップロード・入力する**」をクリックします。
2. アップロードするファイルをドラッグ & ドロップします。
3. 「**この状態で提出する**」をクリックすることで提出が完了します。



課題
課題 1

やるべきこと: 提出する

開始: 2025年 03月 19日(水曜日) 00:00
期限: 2025年 03月 26日(水曜日) 00:00

1 提出物をアップロード・入力する

提出ステータス

提出ステータス	まだ提出されていません
評定ステータス	未評定
残り時間	残り 6日 7時間
最終更新日時	-
提出コメント	▶ コメント (0)



課題
課題 1

技科大演習 > 課題 1 > 提出を編集する

やるべきこと: 提出する

開始: 2025年 03月 19日(水曜日) 00:00
期限: 2025年 03月 26日(水曜日) 00:00

▼ 提出物をアップロード・入力する

ファイル提出 最大ファイルサイズ: 100 MB / 最大ファイル数: 20

あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

2

3 この状態で提出する

内容

1. Google Classroomの利用方法
2. Moodleの利用方法
- 3. Microsoft 365のインストール方法**
4. GIKADAI 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの紹介
5. ノートPCの貸出
6. PCなんでも相談室の紹介

Microsoft 365のインストール方法 について説明します。

注意！ノートPCにMicrosoft 365がすでにインストールされている場合はこの作業は不要です。

事前準備

1. インストールの前に情報メディア基盤センターの注意事項 (<https://imc.tut.ac.jp/microsoft>) (特に、「利用資格」「利用範囲」)をよく読んで下さい。
2. パソコンにアンチウイルスソフトがインストールされているか確認しインストールされていない場合は済ませてください
3. 古いofficeがインストールされている場合は、アンインストールをしてください
4. Microsoft 365のインストールをするときに、Google Chromeでは [認証]ができません。Edge やFirefox を使ってください。

アカウントの 確認

郵送されたユーザ認証情報通知書に記載の「アカウント名」、
「パスワード」、「メールアドレス」を使用します。

ユーザ認証情報通知書

2021年4月1日

豊橋技術科学大学 ユーザ認証情報通知書
Account Information of Toyohashi University of Technology

学部 機械工学系

認証デ: [REDACTED]
(学籍番号・XXXXXXXX)

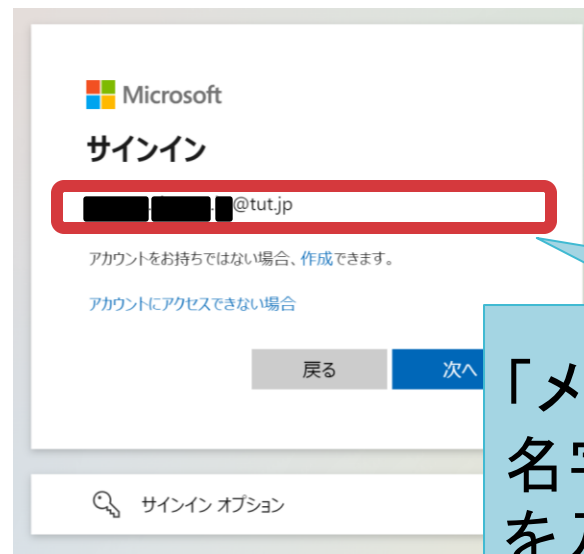
この部分の説明をします [REDACTED]
メディア基盤センターが管理するコンピュータや大学の
情報です。この用紙は大切に保管してください。

アカウント名 / Account	[REDACTED]
初期パスワード / Initial Password	[REDACTED]
認証番号 / PIN Number	XXXX
メールアドレス / E-mail address	[REDACTED]@tut.jp

メールアドレス:
名字.名前.アルファベット
2文字@tut.jp

インストール を始めます

1. <https://portal.office.com> にアクセスします
2. Microsoftの認証画面が表示されるので、メールアドレスを入力してください。



「メールアドレス：
名字.名前.アルファベット2文字@tut.jp」
を入力

アカウントの 確認

郵送されたユーザ認証情報通知書に記載の「アカウント名」と「パスワード」を使用します。

ユーザ認証情報通知書



2021年4月1日

豊橋技術科学大学 ユーザ認証情報通知書
Account Information of Toyohashi University of Technology

学部 機械工学系

認証ID: [REDACTED]
(学籍番号・学割番号)

この部分の説明をします

アカウント名 / Account	[REDACTED]
初期パスワード / Initial Password	[REDACTED]
暗証番号 / PIN Number	: 8888
メールアドレス / E-mail address	: [REDACTED]@tut.jp

アカウント名:
小文字アルファベット1文字+数字6文字

インストール を始めます

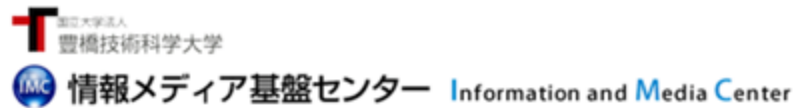
情報メディア基盤 センターの認証

本学の認証画面が表示されるので、ユーザ認証情報通知書の

ユーザ名:アカウント

パスワード:パスワード

を、入力して「ログイン」をクリックします



ユーザ名
[REDACTED]

パスワード
[REDACTED]

ブラウザにアカウント情報を記憶させません。

このサービスへの属性送信の同意を取り消します。

ログイン

アカウント名
小文字アルファベット1文字
+数字6文字

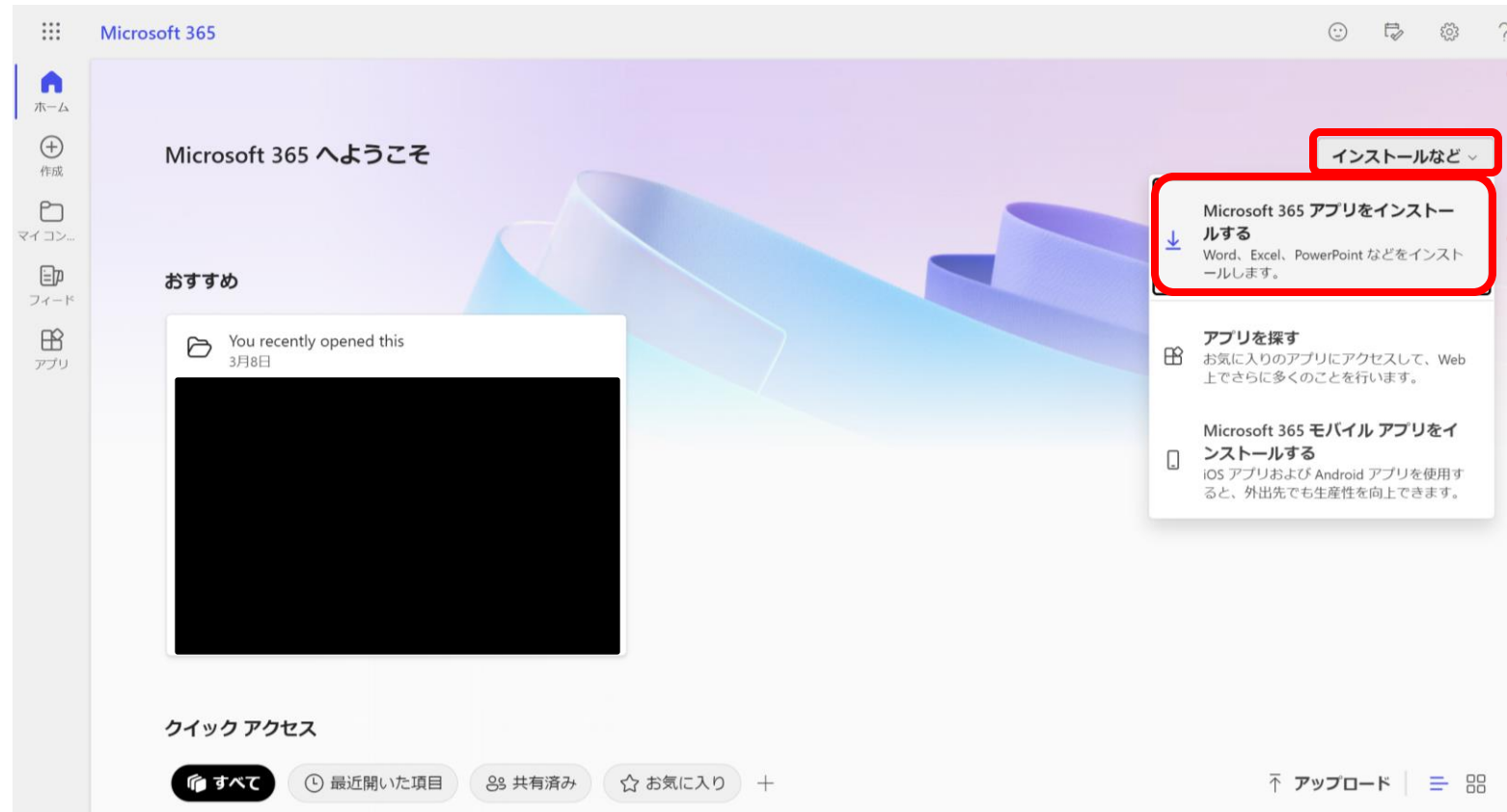
パスワード

クリック

インストール

「インストールなど」をクリックし、

「Microsoft 365アプリをインストールする」を選択してください

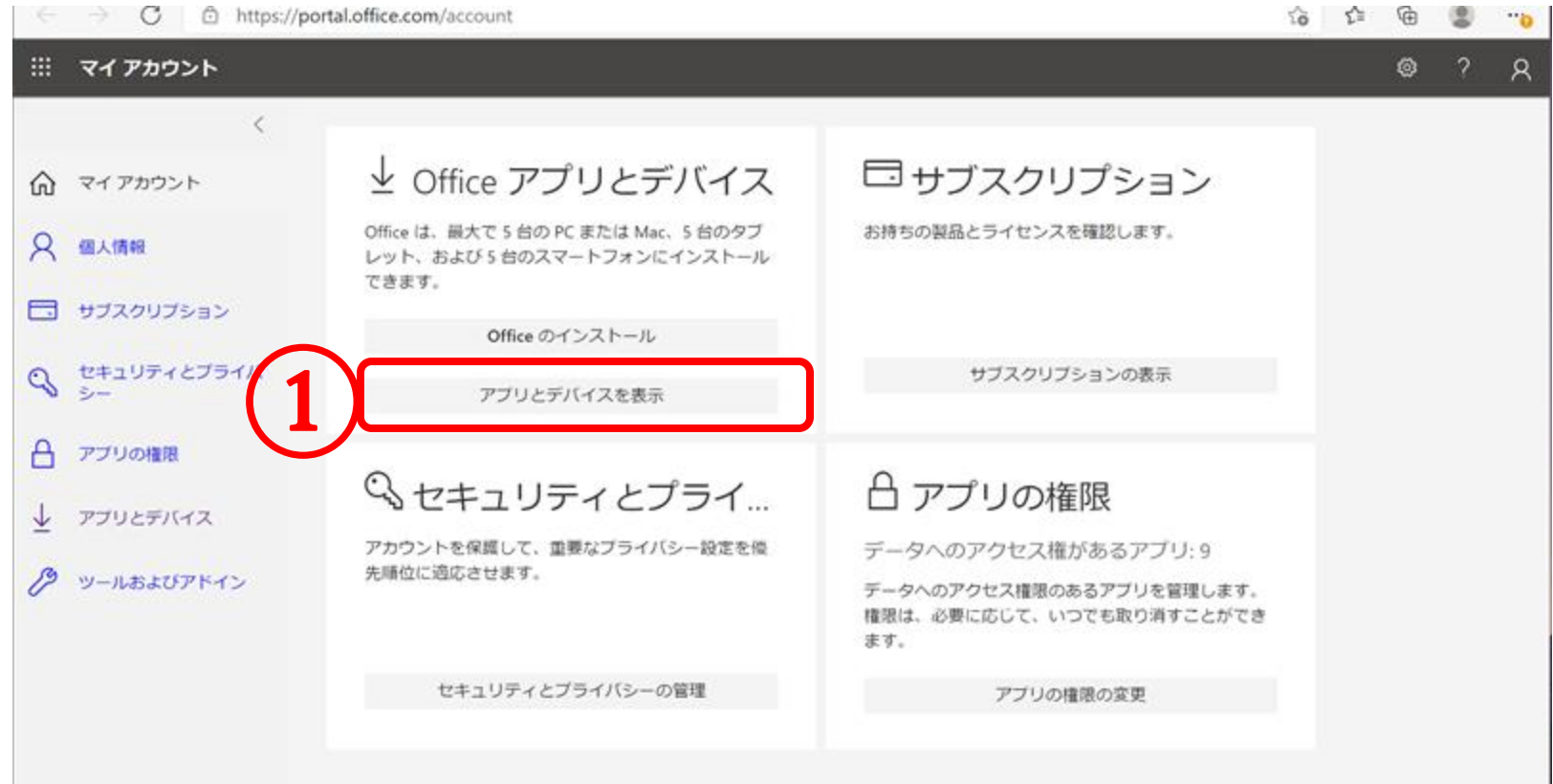


1

2


インストール

「アプリとデバイス表示」をクリックします。



インストール

1. 言語プルダウンから言語の選択します。
2. バージョンから「32bit版」か「64bit版」の選択をします。
3. 1, 2を設定したらインストールをクリックします。



アプリとデバイス

Office **1**

言語 ^① バージョン

デバイス ²

3 Office のインストール

スマートフォンまたはタブレットに Office をインストール

iOS | Android | Windows

インストール

1. インストールをクリックすると、画面右上に

「OfficeSetup.exe」[ファイルを開く](#)

が表示されるので、ファイルを開き[実行]をクリックします。

2. 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」

と表示されるので、「はい」をクリックして、インストールを開始します。



インストール

1. これでインストールは完了です。インストール完了の画面が出たら、「閉じる」をクリックします。




準備ができました。

Microsoft 365と Office アプリがコンピューターにインストールされています。



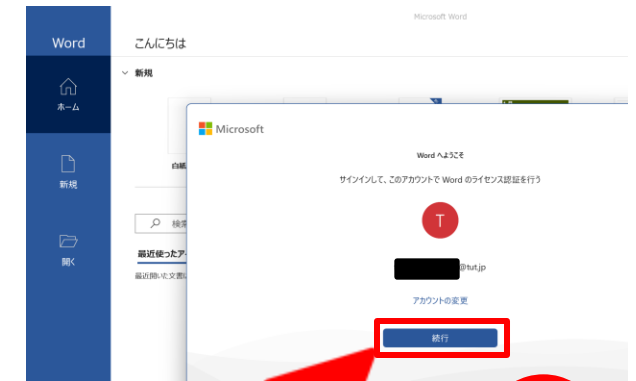
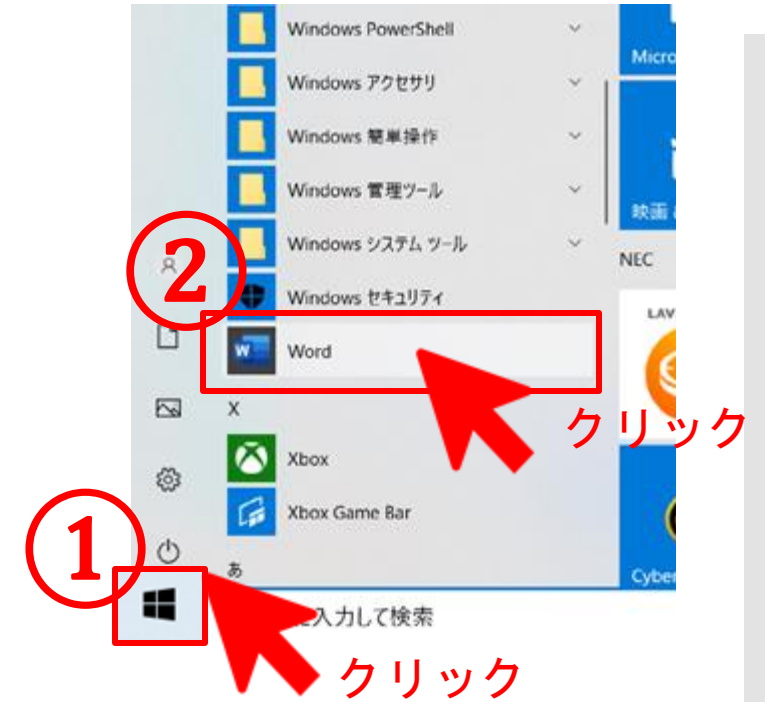
ライセンス 認証

1. インストール後、OfficeのWordを
起動する。

パソコン画面左下の「Windows」
ボタン  をクリックし、
アプリケーション一覧から「Word」を
選択しクリックします。

2. Microsoft 365 に使用する
メールアドレス
(名字.名前.アルファベット2文字@tut.jp)
でサインインします。

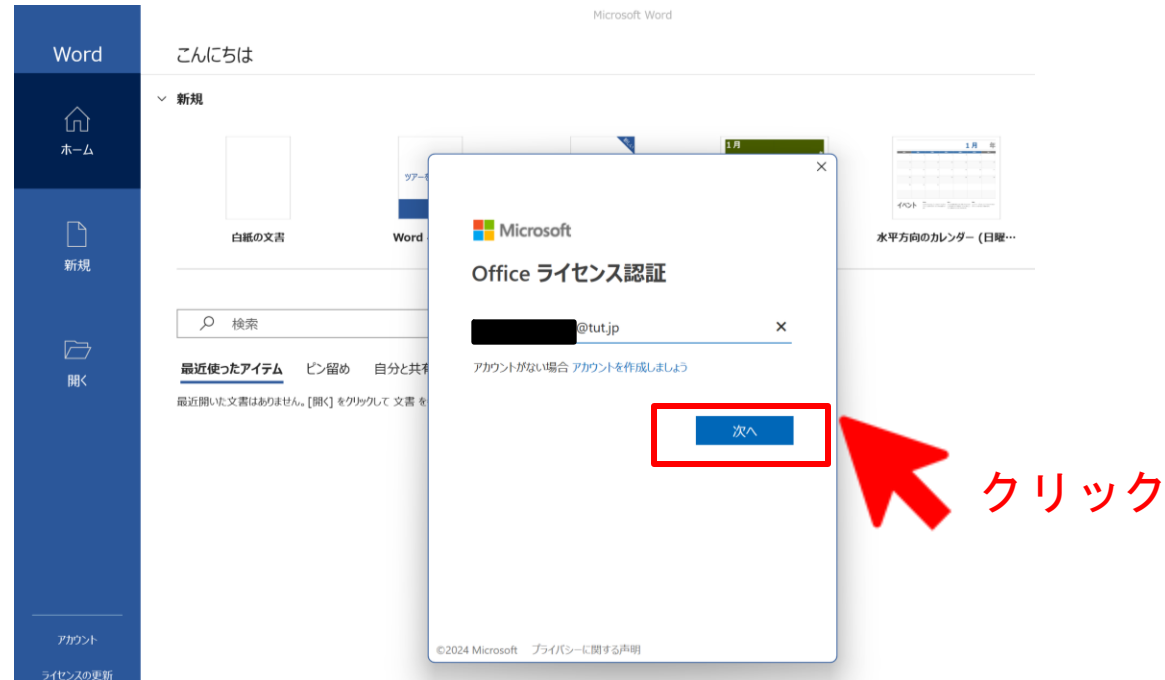
3. 「続行」をクリックします。



クリック

ライセンス 認証

4. Microsoft Officeライセンスの認証を行います。



- 再度、大学の認証の確認があった場合は、ユーザー認証情報通知書を参照し、アカウント名とパスワードを入力します。



ライセンス 認証

6. 「ライセンス契約に同意します」という画面が出るので「同意する」をクリックします。



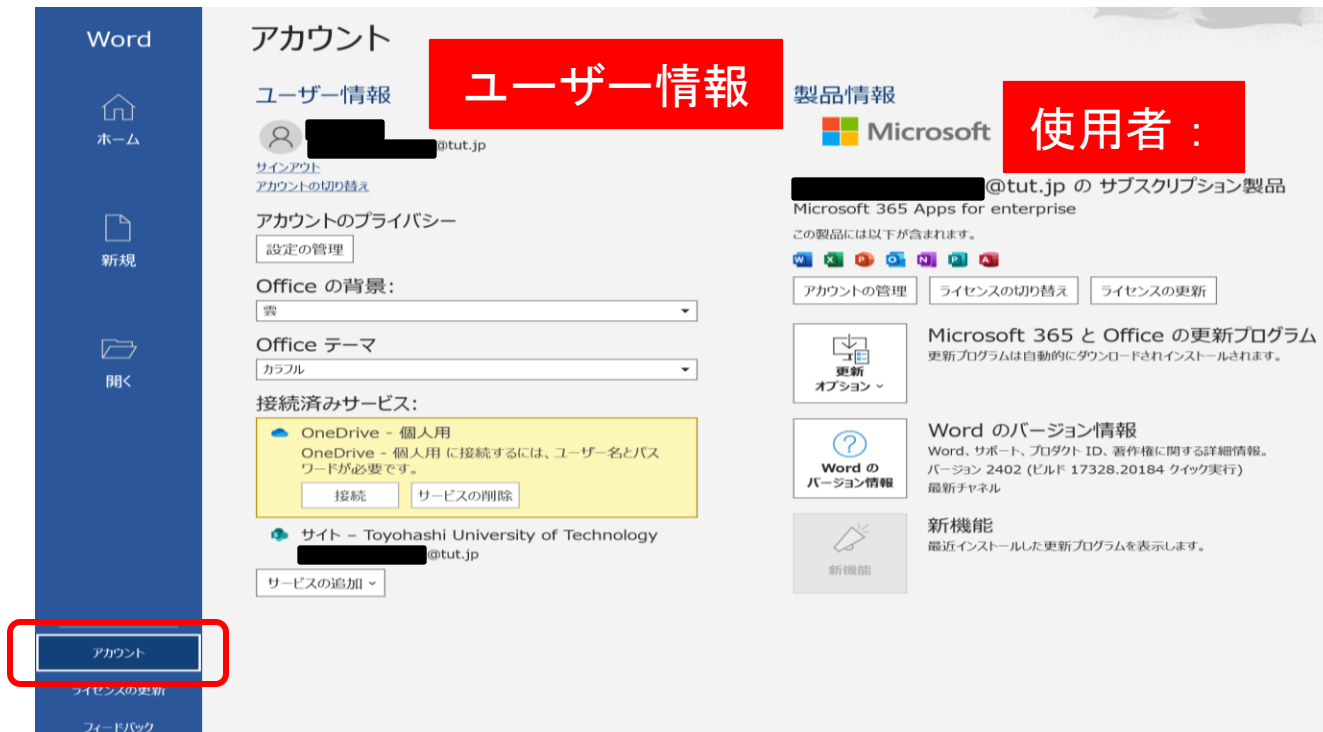
ライセンス 認証

7. Word の「アカウント」をクリックしてアカウントの内容を確認します。

ユーザー情報:

使用者:

が、メールアドレスであれば完了です。



お疲れ様
でした

どうしてもインストールができない場合は、
CITEサポートへご相談ください。

問い合わせ先:

cite-support@cite.tut.ac.jp

内容

1. Google Classroomの利用方法
2. Moodleの利用方法
3. Microsoft 365のインストール方法
4. **GIKADAI 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの紹介**
5. ノートPCの貸出
6. PCなんでも相談室の紹介

データ科学によるものづくり技術の変革を起こす
GIKADAI 数理・データサイエンスAI教育プログラム

<https://cite.tut.ac.jp/program-series/mdash>

身につけることのできる能力

Point.1 学部1,2年生の一般基礎科目と専門科目を通じて、ものづくりに関わる数理・データサイエンス・AI技術に対する包括的な理解を深めます。

Point.2 応用基礎レベルにつながる数理・データサイエンス・AI技術の修得に求められる基礎的素養が身につきます。

Point.3 情報やデータの特性や公平性・公正性・プライバシー保護等の課題を理解し、情報・データ活用規範・倫理について理解できるようになります。

文科省【数理・データサイエンス・AI教育プログラム】認定

MDASH Literacy

MDASH Literacy

Data scientist

本学のリテラシープログラム

卒業研究で機械学習やAI開発に取り組むための基本スキルを身につける

- 基礎数学・統計学
- Python基礎
- 機械学習, 深層学習の基礎

※プラットフォームを使いこなす!

身につけることのできる能力

Point.1 専門分野において実践的に活用できる機械学習・AIの知識とスキルを修得できます。

Point.2 数理・データサイエンス・AI技術を使って新たな価値を創出するものづくり研究に取り組むことができます。

Point.3 データサイエンティストとして必要なPythonプログラミングの基礎を身につけられます。

文科省【数理・データサイエンス・AI教育プログラム】認定

MDASH Advanced Literacy

本学の応用基礎プログラム

オープンバッジがもらえます!!

リテラシー

応用基礎

プログラム参加のための特別な手続きは不要

リテラシー 修了要件

全5科目 (8.5単位) の修得を必須とする

1. ICT基礎 (B1, 2単位/全学必修)
2. 工学概論 (B1, 2単位/全学必修)
3. 理工学実験 (B1, 1単位/全学必修)
4. プロジェクト研究 (B2, 2単位/全学必修)
5. 確率・統計 (B2, 1.5単位/全学選択)

応用基礎 修了要件

全2科目 (2単位) の修得を必須とする

1. データサイエンス演習基礎 (B3, 1単位/全学選択)
2. データサイエンス演習応用 (B4, 1単位/全学選択)

内容

1. Google Classroomの利用方法
2. Moodleの利用方法
3. Microsoft 365のインストール方法
4. GIKADAI 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの紹介
5. ノートPCの貸出
6. PCなんでも相談室の紹介

5. ノートPCの貸出制度

- 経済的理由やPCの故障等によってノートPCを準備できない
在学学生を対象
- 長期貸出(半期ごとの貸出)と短期貸出(最長1ヶ月)
- 貸出申請先: <https://forms.gle/SgLLJXAqjX3zTKRz5>

※本学アカウントでGoogleにログイン後、フォームにアクセス

- 問い合わせ先: cite-support@cite.tut.ac.jp

内容

1. Google Classroomの利用方法
2. Moodleの利用方法
3. Microsoft 365のインストール方法
4. GIKADAI 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの紹介
5. ノートPCの貸出
6. **CITEサポートルームの紹介**

CITEサポート トルーム



PCなんでも相談室

PCについてのお困り事・ギモンを先輩に質問できるチャンスです!



お気軽にお訪ねください♪

場所: 図書館ミーティングルーム1

4/4 金 12:00- 15:00
 4/7 月 12:00~ 15:00
 4/8 火 12:00~ 15:00
 4/9 水 12:00~ 15:00